



令和5年3月30日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

令和5年3月28日(火)午後1時頃、海上自衛隊は、五島列島(長崎県)の西約240kmの海域において、同海域を東進する中国海軍ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦(艦番号「121」)を確認した。

また、同日午後2時頃、海上自衛隊は、五島列島(長崎県)の西約300kmの海域において、同海域を南東進する中国海軍レンハイ級ミサイル駆逐艦1隻(艦番号「103」)及びフチ級補給艦1隻(艦番号「889」)の計2隻を確認した。

その後、29日(水)に、これらの艦艇がそれぞれ対馬海峡を北東進し、日本海へ向けて航行したことを確認した。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第1航空群所属「P-1」(鹿屋)、第4航空群所属「P-1」(厚木)、第3ミサイル艇隊所属「しらたか」(佐世保)及び第43掃海隊所属「とよしま」(下関)により、警戒監視・情報収集を行った。

ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（艦番号「121」）



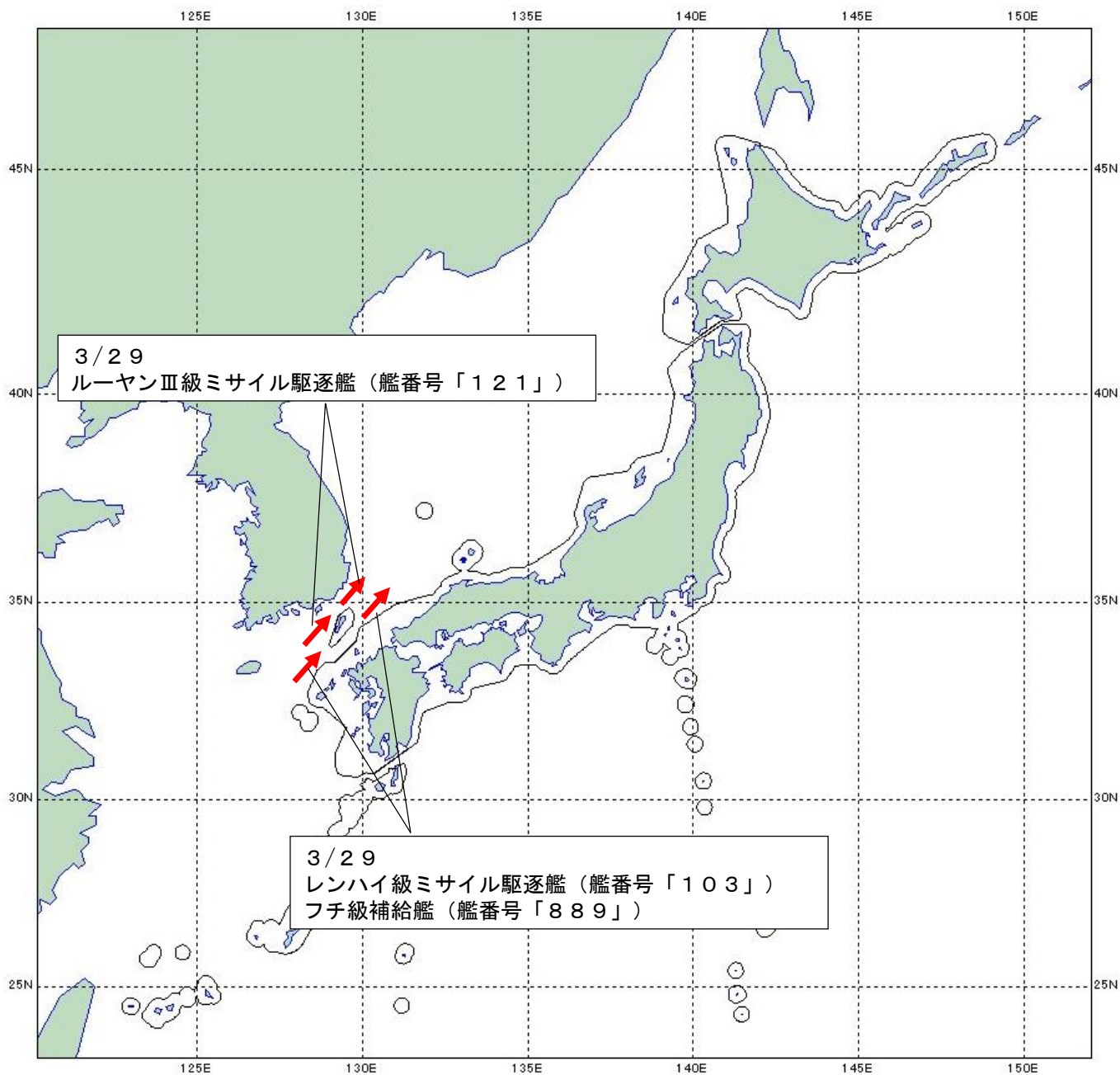
レンハイ級ミサイル駆逐艦（艦番号「103」）



フチ級補給艦（艦番号「889」）



行 動 概 要



→ : 中国海軍艦艇